

高知県知事  
濱田省司様

---

要 望 書

令和6年2月

四国観光議員連盟

令和6年2月21日

高知県知事 濱田 省司 様

四国観光議員連盟 会長 大西 誠

高知県観光産業振興議員連盟	副会長	西森 雅和
徳島県議会観光振興議員連盟	会長	岡田 理絵
香川県議会観光議員連盟	会長	十河 直
愛媛県議会観光・文化振興議員連盟	会長	大西 誠

## 四国の観光振興に関する要望について

私たち「四国観光議員連盟」は、四国4県議会の有志が連携して、国内外に向けて積極的な観光客誘致に取り組み、四国地域の活性化とさらなる広域交流を図るため、平成20年5月に、四国4県の県議会議員をもって設立し、四国が一つになって活動を行ってきたところであります。

国においては、2016年に策定された「明日の日本を支える観光ビジョン」に基づき、大胆な取り組みを進めた結果、2019年の訪日外国人旅行者数は3,188万人と7年連続で過去最高を更新し、これに伴いインバウンド消費額も増大したほか、国内旅行も含めた旅行消費額全体も、インバウンド消費に牽引されて増進してきました。

2020年からは新型コロナウイルス感染症の影響により、訪日外国人旅行者を中心に旅行需要が減少し、2021年には、訪日外国人旅行者数が25万人、日本人国内延べ旅行者数も、2019年の5億8,710万人から2億6,821万人に落ち込むなど、観光産業は多大な影響を受けたものの、国の水際対策の緩和や新型コロナウイルス感染症の5類移行、各種施策の推進等に伴い、訪日外国人旅行者数は、2022年には383万人、2023年は8月末現在で、既に1,519万人にまで増加するなど、観光需要は順調に回復しております。

このような中、四国においては、国際線やクルーズ旅行が順次再開しているほか、松山―釜山線が新規就航するなど、今後は、四国を訪れる外国人観光客のさらなる増加が期待されます。

しかしながら、外国人観光客が観光地や街なかを歩く際に役立つ案内表記の多言語化やショッピングの魅力を増す免税店については、未だ整備の余地があるとともに、特に、東アジア圏の言語には十分対応できていないのが現状です。

これら外国人観光客に四国の魅力を体感していただくためには、四国内で快適に過ごすことができる条件を整備する必要があります。

そこで、下記の事項について、格段の御支援と御高配を賜りますよう要望致します。

### 記

外国人観光客が四国内で快適に過ごすことができるよう、主要な観光地や道路への多言語による案内看板の設置や免税店（Duty-Free 及び Tax-Free）の増設及び免税一括カウンターの設置並びに無料のWi-Fiスポットの新設・拡充への働きかけをお願いしたい。

特に、英語はもとより香港、台湾、中国、韓国からの観光客に向けた多言語表記等の充実を図っていただきたい。

令和6年2月21日

高知県知事 濱田 省司 様

四国観光議員連盟 会長 大西 誠

高知県観光産業振興議員連盟	副会長	西森 雅和
徳島県議会観光振興議員連盟	会長	岡田 理絵
香川県議会観光議員連盟	会長	十河 直
愛媛県議会観光・文化振興議員連盟	会長	大西 誠

## 四国の観光振興に関する要望について

私たち「四国観光議員連盟」は、四国4県議会の有志が連携して、国内外に向けて積極的な観光客誘致に取り組み、四国地域の活性化とさらなる広域交流を図るため、平成20年5月に、四国4県の県議会議員をもって設立し、四国が一つになって活動を行ってきたところであります。

四国には、多様な自然や「四国遍路」に代表される歴史、伝統文化など多彩な資源があります。特に、「四国遍路」は、八十八箇所霊場を巡る全長1,400kmに及ぶ壮大な寺院巡礼で、古くから一般庶民の間に定着し、それを地域社会が「お接待」と呼ばれる支援により支えるという貴重な文化であり、千年を超えて現在に継承されています。

「四国遍路」は、日本国内、さらには世界的に見ても、顕著な普遍的価値のあるもので、人類全体の生きた文化資産として、将来の世代へ引き継いでいくべきであり、世界文化遺産にふさわしいものと考えています。

そこで、当議員連盟では、「四国遍路」の世界遺産への早期登録のための認知度向上に向け、既に世界文化遺産に登録されている「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」のあるスペイン・ガリシア州との交流を図っていくことは、大きな力となるものと考えており、平成27年9月、四国4県がスペイン・ガリシア州と世界遺産登録に向けての協力協定を締結したことは大変心強く思っております。

「四国遍路」が世界遺産に登録されれば、「お遍路さん」の増加が見込まれ、四国の観光産業の活性化にも寄与できるものと期待しております。

そこで、下記の事項について、格段の御支援と御高配を賜りますよう要望致します。

### 記

「四国遍路」の世界遺産への早期登録のための認知度向上に向けた世界文化遺産「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」のあるスペイン・ガリシア州との交流に引き続き取り組んでいただきたい。

高知県知事 濱田 省司 様

四国観光議員連盟 会長 大西 誠

高知県観光産業振興議員連盟	副会長	西森 雅和
徳島県議会観光振興議員連盟	会長	岡田 理絵
香川県議会観光議員連盟	会長	十河 直
愛媛県議会観光・文化振興議員連盟	会長	大西 誠

## 四国の観光振興に関する要望について

私たち「四国観光議員連盟」は、四国4県議会の有志が連携して、国内外に向けて積極的な観光客誘致に取り組み、四国地域の活性化とさらなる広域交流を図るため、平成20年5月に、四国4県の県議会議員をもって設立し、四国が一つになって活動を行ってきたところであります。

国においては、2016年に策定された「明日の日本を支える観光ビジョン」に基づき、大胆な取り組みを進めた結果、2019年の訪日外国人旅行者数は3,188万人と7年連続で過去最高を更新し、これに伴いインバウンド消費額も増大したほか、国内旅行も含めた旅行消費額全体も、インバウンド消費に牽引されて増進してきました。

2020年からは新型コロナウイルス感染症の影響により、訪日外国人旅行者を中心に旅行需要が減少し、2021年には、訪日外国人旅行者数が25万人、日本人国内延べ旅行者数も、2019年の5億8,710万人から2億6,821万人に落ち込むなど、観光産業は多大な影響を受けたものの、国の水際対策の緩和や新型コロナウイルス感染症の5類移行、各種施策の推進等に伴い、訪日外国人旅行者数は、2022年には383万人、2023年は8月末現在で、既に1,519万人にまで増加、日本人国内延べ旅行者数も、2023年6月末時点で2億3,000万人まで増加するなど、観光需要は順調に回復しております。

このような中、四国では、「眉山」、「UDON」、「県庁おもてなし課」などの映画や「坂の上の雲」、「らんまん」などのテレビドラマの効果により、確実に観光客数が増加しているところです。

観光振興において、情報発信は大きな役割を担っており、四国が舞台やロケ地となった映画やテレビドラマは、全国・世界に向けて四国の魅力を発信する絶好の機会になります。

こうしたロケ地観光を新しい観光資源として近隣の観光資源と連携すれば、地域全体が厚みのある観光地となり、映画ファンなど新しい観光客を開拓することにもなり、観光地域のブランド化にもつながるものと考えております。

そこで、下記の事項について、格段の御支援と御高配を賜りますよう要望致します。

### 記

- 1 フィルムコミッションによる映画やテレビドラマのロケ地の誘致及び地域資源の魅力の発信強化について、なお一層の取り組みをお願いしたい。
- 2 ロケ地等をつなぐ四国周遊観光ルートの形成などの企画支援を行っていただきたい。